

津波避難訓練開催

12月1日に秋谷漁港内において第11回津波災害避難訓練を開催致しました。秋谷クラブ様のご協力で緊急避難場所としてクラブ駐車場を利用し、各関係機関の皆様と共に AED を使った心肺蘇生措置、及びクラブ上階や石垣上部への二次避難を行うなど、意義ある訓練ができました。いざという時に訓練通り動けなければ何にもならないので、今後も継続して修練します。津波という非日常的な災害が起きると、誰もが迅速で確かな避難行動ができるものではありません。防災スピーカーの呼び掛けがあっても、何となく周囲を気にして行動を起こさない方も多いのではないのでしょうか。

ここで東日本大震災の時に、釜石東中学校の生徒たちがとった行動を紹介します。当時、校内放送が停電で流れない中、あまりの激しい揺れに危機を感じた生徒たちは、自らの意思で学校を駆け出し、隣の小学校に向かって「津波だ。逃げるぞ!」と大声で叫んだそうです。3階に避難していた小学生は直ちに校舎を飛び出し、中学生と合流して避難指定地に向かいました。しかし、その時に迫る津波の大きさから更に高い場所へ避難移動したそうです。その直後、最初の避難指定地と学校の3階は津波に呑みこまれたということです。想定通りの避難、行政による避難指示を待っていたら、命を守ることは出来なかった事案でした。

東京大学大学院情報学環の特任教授である片田敏孝氏が釜石市内の小中学校での防災教育で伝えた3原則がこちらです。●「想定にとらわれるな」ハザードマップを過信しないこと。自然相手に想定は無い。受身の姿勢は絶対にダメ。●「その状況下において最善を尽くせ」停電で連絡がつかない状況でも素早い判断で避難を始め、近隣の者に声をかけ、指定避難場所にとらわれない臨機応変な行動力。●「率先避難者たれ」他人を救うことより、まず自分の命を守ることに専念する。釜石東中学の生徒が大声で呼掛けながら駆け出し、小学生を誘い出し、大挙避難する彼らの姿を見た周囲の大人たちもが避難を始めた結果、約3000人の命が守られたということです。自分が最初に行動を起こすのは勇気がいります。しかし、その行動によって多くの命が助かると思ったら、動くべきではないのでしょうか。



※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 H29年11月16日～H29年12月15日	54 艇
夜間係留数 H29年11月16日～H29年12月15日	0 艇
保管場所空き状況 平成29年12月25日現在	0 艇

今月の事故	転覆等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

港内に沈んだ防波堤ガレキの撤去工事が始まりました。一番大きなブロックは35トンもあるので細かく粉砕してから回収します。工期は1月22日まで。なお港内にクレーン車と大型ダンプが往来するため、ご来場の際はご注意ください。また12月11日に浮き桟橋の本復旧工事が行われました。これまで夜間係留のご利用ができず、ご迷惑をお掛けしておりましたが、ようやく普段通りご利用頂けます。



よこすか西海岸ぶらり

【武山 206m】三浦半島中央部に位置し、アクセスが良いことから手軽なハイキングコースとして人気の山です。山頂には展望台と休憩所、また武山不動尊が建ちます。三浦半島の漁師さんからは漁場や船の位置を知るための山立てとして利用されるとともに、海上安全の守り神の浪切不動として信仰されてきました。毎年1月28日の初不動には露店が並んで賑わい、家内安全や商売繁盛、交通安全や良縁成就などの祈願のために多くの人々が訪れます。



指定管理者からのお知らせ

新年もよろしくお祝い申し上げます

2017年は5月のボートキャリアのタイヤトラブルに始まり、7月のボートキャリアモーター故障、10月の台風21号直撃を受けての防波堤決壊と桟橋破損などトラブルや被害の多い年となりました。2018年を迎えるにあたり、気持ちを新たに臨みたいと思います。ノートラブル・ノーアクシデントに努め、皆様の安全航行に少しでもお役に立てるよう頑張っておサポートして参りますので、よろしくお祝い申し上げます。また皆様が2018年もご健康で過ごされますようお祈り申し上げます。年末は12月28日(木)まで営業、年始は1月4日(木)から営業致します。

今月の釣果情報

先月は出船がほとんど出来ずご迷惑をお掛けしました。秋冬の定番モノが釣れています。カワハギの肝は今が一番美味しいし、遠出しなくてすむし、お勧めです。沖合にイナダ・ワラサ船が集結しています。中にはブリ級も回遊するので狙いたいですね。ただ遊漁船には近づかないようお願いします。最近ではミンコタ装着艇が増え深場モノを狙う方が多くなりました。冬の定番アマダイは、イトヨリダイやヒメコダイの外道も捨てずに持ち帰りましょう。クルマダイはキントキの仲間です。皮が硬いけど刺身や煮付けが美味。



写真左からワラサ・カワハギ・クルマダイ・アカアマダイ

1月休日の潮回り

小田和湾

7日(日) 8:27 満潮 (138)	14:05 干潮 (78) 中潮
8日(月) 9:07 満潮 (134)	14:59 干潮 (76) 小潮
14日(日) 8:51 干潮 (88)	14:22 満潮 (139) 中潮
21日(日) 7:49 満潮 (142)	13:29 干潮 (70) 中潮
28日(日) 9:13 干潮 (90)	14:36 満潮 (138) 中潮

トラブル回避 ワンポイント



また帰港時のお願いで恐縮です。土日は帰港が重なることが多く、お待たせしてしまうことが少なくありません。上架の順番を待たれる際、穏やかな海ならば港内で待機することも可能ですが、少々でも風がある場合は、港外(クレーンの見える場所)で待機される方が安全です。港内は意外に狭く、漁船の係留ブイが多いので、流されたあげくにブイを引っかける可能性も。着岸のアプローチに失敗された時も、風が強い時は一度港外に出て再アプローチされる方が良いでしょう。

メンテナンスしましょう

寒さと風波で出船できない日が多いこの時期。ただ晴れる日も多いのでメンテする良い機会ともいえるでしょう。オイルやベルトの交換、ワイヤー類の給脂など点検項目はたくさんありますが、年末ということもあり、不用品の処分を考えてみてはいかがでしょうか。紫外線でポロポロになったプラスチックの竿立や割れたままのパケツ、回りそうもないリールや機能しない魚探など心当たりのあるものも・・・一度船倉から出してデッキに並べ、必要かどうか見極めましょう。同時にご利用者倉庫の点検もお願いします。指定スペース以外におかれている備品が多数あり、所有者名が書かれていないので困っています。普段使用されない備品はご自宅に保管されるようお願い致します。



BANへのご加入はお済みでしょうか?

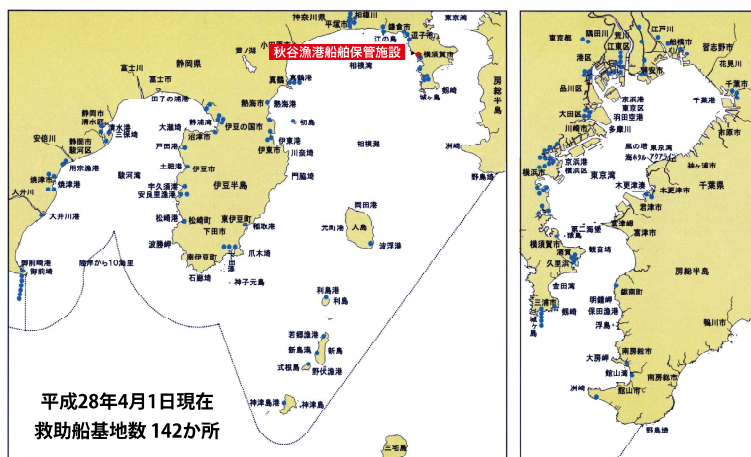
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でもなんら救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network) へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。